

1. 木質バイオマス関連情報

■ (一社) 環境共創イニシアチブ (東京)、経産省資源エネルギー庁補助金「令和 2 年度地域の系統線を活用したエネルギー面的利用事業費補助金 (地域マイクログリッド構築支援事業のうち、地域マイクログリッド構築事業)」一次公募 (4/27~5/29) を交付決定し、公表。決定したのは阿寒農業協同組合 (北海道釧路市) の「JA 阿寒による釧路市阿寒町におけるメタン発酵バイオガス発電設備を活用する地域マイクログリッド構築事業」の一件のみ。9 月 30 日まで三次公募中【(一社) 環境共創イニシアチブ：2020/06/30】

https://sii.or.jp/microgrid02/uploads/R2MG_koufuketteianken_01.pdf

■ (一社) 環境共創イニシアチブ (東京)、経産省資源エネルギー庁補助金「令和 2 年度地域の系統線を活用したエネルギー面的利用事業費補助金 (地域マイクログリッド構築支援事業のうち、マスタープラン作成事業)」第一次公募 (4/27~5/29) を交付決定し、公表。決定したのは全部で 10 件。そのうちバイオマス関連は、シン・エナジー(株) (兵庫) (実施場所：北海道河東郡士幌町)、(株) 東光高岳(東京) (実施場所：群馬県上野村)、九州電力(株) (福岡) /Daigas エナジー(株) (大阪) (実施場所：宮崎県日向市) の 3 件。9 月 30 日まで二次公募中【(一社) 環境共創イニシアチブ：

2020/06/30】

https://sii.or.jp/microgrid02/uploads/R2MP_koufuketteianken_01.pdf

■ 日報ビジネス (株) (東京)、2020NEW 環境展/地球温暖化防止展出展者および出展物情報が載っている循環経済新聞

「展示会特集号」をウェブサイト上で公開。4 月 22 日 (水)~24 日 (金) に大阪のインテックス大阪で開催予定だったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を「自粛・中止」に。しかし「展示会は中止になったとしても、出展予定企業の製品情報を是非、発信してほしい」と多くの声が寄せられたことから、本来なら展示会開催時に発行していたとい

う展示会特集号を「紙上展示会」に形を変えて発行することとなった。併せて「Web 展示会インデックス」のサイトも用意されており、クリックした社名の出品内容の紹介文掲載ページが閲覧可能となっている。「2021 NEW 環境展」/「2021 地球温暖化防止展」は、2021 年 3 月 17 日 (水)~19 日 (金) に東京ビッグサイトで開催することが決定。詳細は下記を参照【日報ビジネス (株)：2020/6 月、2020/07/27】

<https://www.nippo.co.jp/n-expo020/index.htm>

<https://www.nippo.co.jp/n-expo021/>

■ 京都弁護士会 (京都)、7 月 21 日に FIT の認定対象からパーム油発電を除外するよう求めた意見書を経産相に提出。「RSPO 認証や IP・SG 認証の導入によっても、土地利用変化の影響や加工工程におけるガス処理工程を含むライフサイクル全体でのパーム油発電の GHG 排出量は高効率の LNG コンバインドサイクル発電よりも小さいとは到底いえない。また、発電燃料としてのパーム油の大量消費は食料との競争をもたらす懸念も大きいといわざるをえない。パーム油は全量輸入するもので、安定供給性にも問題がある。」として、パーム油発電を FIT 制度の認定対象として維持すべきでなく、また「再エネ特措法施行規則第 3 条第 28 号における『農産物の収穫によって生じるバイオマスのうち液体であるものを電気に変換する設備』からパーム油発電設備を除外すべきである。」と主張【京都弁護士会：2020/07/21、毎日新聞：2020/07/28】

https://www.kyotoben.or.jp/pages_kobetu.cfm?id=10000102&s=ikensyo

<https://mainichi.jp/articles/20200728/dtl/k26/040/291000c>

■ (株) 熊谷組 (東京)、(株) 神鋼環境ソリューション (兵庫)、東京電力ホールディングス (株) (東京)、東京パワーテクノロジー (株) (東京) の 4 社が出資する「飯館バイオパートナーズ (株)」が、福島県飯館村における木質バイオマス施設整備事業の実施主体に決定。同事業は飯館村が 2020 年度末で稼働を終える村内蔵平行政区の除染廃棄物仮設焼却施設の

跡地で木質バイオマス発電事業を行うもの。間伐材を燃料とするバイオマス発電事業を通して、東京電力福島第一原発事故の影響で手付かずとなっている森林の再生につなげる考え。発電所整備の総事業費は約 60 億円を見込んでおり、国の復興支援制度・福島再生加速化交付金を活用する方針で 6 月 17 日から事業者を公募していた。他にフォレストエナジー（株）（東京）、新宮エネルギー（株）（大阪）らも応募していたが、7 月 21 日開催の選定委員会で飯館バイオパートナーズが選定された。熊谷組が公表しているバイオマス発電施設の設備概要によると、出力は 7,500kW、FIT 売電量は 5,200 万 kWh/年。利用燃料はパークを主体に地元間伐材等（合計約 9.5 万 t）/年を調達。運転開始は 2024 年春頃の予定【熊谷組、飯館村：2020/07/28、福島民報：2020/06/16】

https://www.kumagaigumi.co.jp/news/2020/pr_20200728_1.html

<https://www.vill.iitate.fukushima.jp/soshiki/4/6042.html>

<https://www.minpo.jp/news/moredetail/2020061676333>

■（公社）経済同友会（東京）、7 月 29 日の「2019 年度環境・資源エネルギー委員会」において 2030 年時点のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの電源構成比率を 40%に拡大すべきとした提言をまとめ、公表。政府は 2015 年 7 月に「長期エネルギー需給見通し」を発表し、2030 年のゼロ・エミッション電源比率を 44%（再エネ比率 22～24%、原子力比率 20～22%）に高めるというエネルギーミックスの目標を掲げている。しかし実際は再エネ比率は徐々に伸びているものの、福島第一原発の事故後原発の再稼働が進まず、その目標達成が危ぶまれている。経済同友会は「再エネの比率を高めることは、世界的な気候変動対策や国際公約の遵守に貢献するだけでなく、日本のエネルギー自給率の向上にも寄与する」として、2018 年度のエネルギーミックスにおける再エネ比率が 17%であるところを今後 10 年で構成比を倍増させ、2030 年までに 40%まで高めるという高い目標を設定。さらに経済同友会は原子力規制委員会の審査で安全性が認められたものは継続利用するといったスタンスをとっており、再エネ比率 40%達成に加えて稼働させた原子力比率を足せば、現在の目標を大幅に上回ることに貢献できるとしている。2030 年政府目標では再エネ比率 22.0～24.0%の内訳は地熱（1.0～1.1%）、バイオマス（3.7～4.6%）、風力（1.7%）、太陽光（7.0%）、水力（8.8～9.2%）となっている

が、経済同友会の試算では同比率 40.0%のうち、バイオマスは 2.0～3.0%と政府目標に比べ少ない目に設定されており、代わって風力（12.0～14.0%）と太陽光（16.0～18.0%）の比率が多くなっている【（公社）経済同友会：2020/07/29】

<https://www.doyukai.or.jp/policyproposals/articles/2020/200729a.html>

■超党派の国会議員でつくる「原発ゼロの会」、復興庁の「福島再生加速化交付金」のうち農水省が交付決定を行う「木質バイオマス関連施設整備事業」を中止するよう、復興相と農水相に要請（7 月 30 日）。同事業は、被災 12 市町村を対象に、木質バイオマス発電の燃料として放射性物質の付着した樹皮やキノコ原木などの利用を推進しようというもの。要請では、労働環境や周辺住民の環境保全の観点から、同事業を政府の交付金で推進すべきではないとしている。また、高濃度に放射性物質に汚染した焼却灰が生じる可能性が高いにもかかわらず、健康被害や環境汚染が起きても「汚染者責任もあいまい」であること、森林内のほとんどの放射性物質が残留する土壌表層が豪雨等により流出する懸念があること、交付金の運用がずさんなどの理由から、同事業を直ちに中止すべきとしている。議員の一人は「森林全体がどの程度放射性物質を吸い上げているか、原発を推進してきた国の責任で調査すべきだ」と要望【しんぶん赤旗：2020/07/31】

https://www.jcp.or.jp/akahata/aik20/2020-07-31/2020073115_02_1.html

■（株）フージャースホールディングス（東京）、茨城県神栖市に建設予定のバイオマス発電所「神栖バイオⅠ」および「神栖バイオⅡ」を投資対象とする、匿名組合への全出資持分の売買契約を 8 月 3 日に締結したと発表。同社は合同会社開発 51 号（東京）を営業者とする匿名組合に係る匿名組合出資持分の取得を決定し、2018 年 1 月にバイオマス発電事業分野への参入を発表していた。「神栖バイオⅠ」は土地面積 9,955.10 m²、年間発電量 14 万 4,323MWh、総投資額は 44 億 9,000 万円、「神栖バイオⅡ」は土地面積 1 万 9,800 m²、年間発電量 17 万 6,395MWh、総投資額は 51 億 5,700 万円の予定で稼働に向けて進めてきたが、2020 年 5 月 14 日に稼働時期を無期延期とし、同事業における資産計上の減損処理を実施。「再生エネルギーをめぐる事業環境の不透明さ及びコロナ禍における経済情勢を踏まえ」て検討を続け、売却候補先と経済条件で合

意に達したことから全出資持分を売却することとなった。売却決済日は8月7日。譲渡先や譲渡価額については譲渡先の意向により公表を差し控えるとのこと【(株)フージャースホールディングス：2020/08/03、R.E.port：2018/01/22】

<https://pdf.irpocket.com/C3284/djAz/pa3J/uBbg.pdf>

<https://www.re-port.net/article/news/0000054478/>

■JFEエンジニアリング(株)(東京)子会社のJ&T環境(株)(神奈川)とJR東日本(東京)、東京ガス(株)(東京)、JR東日本関連会社の東北鉄道運輸(株)(宮城)の4社は、宮城県仙台市でバイオガス化による食品リサイクル・バイオガス発電事業を実施するため、「(株)東北バイオフードリサイクル」(宮城県仙台市)を設立。事業は、食品リサイクル率向上、再生可能エネルギー創出による脱炭素社会構築と地域循環型社会形成に貢献するもので、4社初の共同事業。新設する東北バイオフードリサイクル仙台工場は最大40t/日の食品廃棄物を微生物により発酵し、発生するメタンガスを燃料にして発電する。発電出力は780kW、年間想定発電量は約6,500MWh(一般家庭約1,500世帯分)を見込む。9月に着工し、2022年春営業開始予定【建設通信新聞：2020/08/03】

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/478517&ct=ga>

■経産省、8月4日に「第6回総合資源エネルギー調査会省エネルギー・新エネルギー分科会新エネルギー小委員会バイオマス持続可能性ワーキンググループ」を開催。議題は①バイオマス発電燃料の持続可能性の論点について、②バイオマス発電燃料の食料競合について、③バイオマス発電のライフサイクルGHGについての三つ。各資料は下記サイトから閲覧可【経産省：2020/08/04】

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/shoene/shinene/shin_energy/biomass_sus_wg/006.html

■新東工業(株)(愛知)、森林資源の有効活用による循環型社会の構築を目指し「小規模木質バイオマスガス化熱電併給設備」を開発。同設備は間伐材の全てを有効に利用できる点が大きな特徴の1つ。バークや枝葉など様々なバイオマスを有効なエネルギーに変換する技術を確立することで、利用を可能にしている。さらにバイオマス発電における重要課題であった、熱分解時に発生するガス中のタールの除去についても、同社技術を活用した除去装置を備えているため、常に安

定した発電が可能。基本的な技術検証を終え、今後は東海地区の施設に林地残材やバークを処理する小規模パイロットプラントを設置していく予定。同設備から得られた電気と熱を施設内で利用する「コージェネレーションエコシステム」のモデルケースとして、地域木材を利用した地産地消の小規模分散型エネルギーシステムの展開を図っていく計画【新東工業(株)：2020/08/05】

https://www.sinto.co.jp/system/data/20200805_ljfly.pdf

■栃木県那須塩原市、市内でのエネルギー自給を目指す「那須野が原グリーンプロジェクト」を発表。

再生可能エネルギーを活用した地域新電力会社の設立や、地球温暖化への適応策などを通して災害に強いまちをつくるとともに、地域内での経済循環や雇用創出などを図る。今年度は(1)市域の再生可能エネルギーの地域での活用、(2)施設、設備の省エネルギー化、(3)気候変動影響への適応、そして(4)分野横断的事項として「森林の適正管理による防災機能向上と間伐材のエネルギー利用検討」などについて情報収集、実現可能性調査等を実施しつつ、2021~2022年度の事業計画の策定等を行う考え【毎日新聞：2020/08/05、那須塩原市：2020/07/16】

<https://mainichi.jp/articles/20200805/dtl/k09/010/113000c>

http://www.city.nasushiobara.lg.jp/02/documents/04_20200716.pdf

■世界に広がるアグロフォレストリー。アグロフォレストリーとは、樹木を植え、森林を管理しつつ、その間の土地で農作物の栽培や家畜の飼養を行うこと。気候変動の主因といわれるCO₂の吸収源である森林を伐採して農地を確保する従来の手法とは異なり、森林保護と農業を両立させながら気候変動に対応できる。アグロフォレストリーに熱心な国の一つ、アイルランドは政府が2050年までに排出量ゼロにするという野心的な目標を掲げており、その中で農業を食料生産の手段だけでなく、温室効果ガス削減の公益産業に位置付け、農家による森林保護を推進するとしている。その一環として政府は全農家に自身の土地で見かける野生生物や植物の様子をカレンダーとして作成することを促し、政府がそれに基づき季節変化に伴う動植物の動態変化と気候変動への影響を究明し、関連対策の構築に役立てる。インドのモディ首相は7月、アグロフォレストリーと森林生態系保護の重要性を強調

し、林業を政府の重要戦略として取り組むと宣言。2050年までにアグロフォレストリー実施面積を、現在の1,350万haから8,700万haに増やす目標も打ち出した。米国の非営利シンクタンクのプロジェク・ドローダウンの推計によると、世界でアグロフォレストリーに取り組む規模は約6億5,000万ha。2050年までに7億7,000万haに増やした場合、温室効果ガスを30年間で最大42億t削減できるとしている【農業新聞：2020/08/18】

<https://www.agrinenews.co.jp/p51663.html>

■資源エネルギー庁と林野庁、8月19日までに「木質バイオマス発電」の燃料向けに用途を絞った森林を確保する検討を開始。国内で豊富な広葉樹や、生育が早い樹木を活用した「エネルギーの森」として取り組みを推進。発電コストの低

減が見込まれ、再生エネの普及と林業経営の両立につなげる考え【共同通信：2020/08/19】

<https://this.kiji.is/668604614738363489?c=65699763097731077>

■NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク（千葉）、「バイオマス白書2020サイト版（本編）」を完成し、ウェブで公開。トピックス「持続可能なバイオマス利用に向けて」の他、2019年の国際・国内動向などについてまとめている。

「バイオマス白書2020冊子版（ダイジェスト版）」（A4版フルカラー28p）の方は1冊200円（送料・税込）で注文可

【NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク：2020/8月】

<https://www.npobin.net/hakusho/2020/index.html>

2. ペレット関連情報

■山形県最上町、所有者による管理が難しい町内の森林の経営管理権をいったん引き受け、民間業者に再委託して管理する取り組みを開始。森林経営管理法に基づく事業で、再委託まで行う自治体は埼玉県秩父市、静岡県富士市に続き全国3番目。町は昨年11月、同町本城地区にある森林18haの所有者45人に対し、経営や管理に関する意向調査を実施。うち36人は町への権利譲渡を希望し、今年3月に町に管理を委託。再委託先に選定された町内の企業「(株)もがみ木質エネルギー」(山形)は6月から、地区のスギ林13haの約3割にあたる、植樹後45年が経過したスギ人工林で間伐を実施。同社は間伐材を所有者から買い取って木質ペレットに加工。町の関連施設で利用したり、建築資材として活用したりする。再委託契約は2027年9月までで、来年以降は同社が倒木の管理など見回りを担う【河北新報：2020/07/26】

https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/202007/20200726_51003.html

■福岡県豊前市で豊前バイオマス発電所を運営するイーレックス(株)(東京)が7月28日、同市に非常用電源装置12台を寄贈。携帯電話10台分の充電が可能で、手で抱えられる重さ約3kgのコンパクトタイプ(電力量150Wh)10台と同様に70台分充電可能な約25kgの大型タイプ(同1kWh)2台。豊前バイオマス発電所は事業主がイーレックス、九電み

らいエナジー(株)(福岡)、(株)九電工(福岡)が出資して2016年に設立した豊前ニューエナジー合同会社。今年1月1日から営業運転を開始。発電出力74,950kWで年間発電量は約5億kWh(一般家庭約15万世帯分の年間消費電力に相当)と、国内最大級規模の発電所。主燃料はPKSと木質ペレット【毎日新聞：2020/07/29、九電みらいエナジー(株)：2020/01/07】

<https://mainichi.jp/articles/20200729/dtl/k40/040/422000c>

<https://www.q-mirai.co.jp/news/archives/195>

■群馬県、上野村が県内の町村で初めて『5つのゼロ』を宣言し、併せて同村において県内で初めて地域マイクログリッド構築事業を開始したと発表(8月7日)。群馬県は昨年12月、「2050年に向けたぐんま『5つのゼロ』」を全国で初めて宣言している。上野村は村内の未利用材を原料とするペレット工場をはじめ、ペレットボイラを導入した温浴施設「しおじの湯」、ブルクハルト社(ドイツ)製木質ペレットガス化熱電併給装置、その熱と電気を供給しているきのこセンター等を見学できる「バイオマスツアー」を実施している程バイオマス利用の進んだ自治体。地域マイクログリッド構築事業は県、村、そして電力インフラ向け設備等のメーカーである(株)東光高岳(東京)および一般送配電事業者の東京電力パワーグリッド(株)の4者で行う。資源エネルギー庁「令和2

年度 地域の系統線を活用したエネルギー面的利用事業費補助金（地域マイクログリッド構築支援事業のうち、マスタープラン作成事業）」には、東光高岳が選定事業者となっており、同村で太陽光発電設備、バイオマス発電設備による自立的な電源の活用を目的とする、地域マイクログリッドの構築に向けた導入可能性調査及びマスタープランの作成を行うことになっている。事業の対象区域は乙父、乙母、勝山、川和、新羽の5地区にまたがる東西3.2km、南北0.9km。村の半分程度の約250世帯がある。地域の再生可能エネルギーを活用し、温室効果ガス排出量「ゼロ」を目指すと同時に、災害等による大規模停電時には周辺電力系統から独立したグリッド（電力供給網）により電力供給が可能な、災害時の停電「ゼロ」の自立分散型電力システムを構築する。県は、同事業を「群馬モデル」として県内の他市町村にも展開していく意向【群馬県：2020/08/07、上毛新聞：2020/08/08、（一社）環境共創イニシアチブ：2020/06/30】

https://www.pref.gunma.jp/houdou/cp02_00006.html

<https://www.jomo-news.co.jp/news/gunma/society/231939>

https://sii.or.jp/microgrid02/uploads/R2MP_koufuketteianken_01.pdf

■沖縄県内最大級のバイオマス発電所となる「中城バイオマス発電所」の建設が、同県うるま市の工業団地内で進行中。同発電所は九電みらいエナジー（株）（福岡）、トーヨーカネツ（株）（東京）、沖縄ガス（株）（沖縄）、（株）九電工（福岡）、東京ガスエンジニアリングソリューションズ（株）（東京）および沖縄県内地元企業等が、イーレックス（株）（東京）が2018年7月に設立した「沖縄うるまニューエナジー（株）」（沖縄）に出資参画し、11社共同で進めている事業。2019年6月に着工し、完成予定の2021年7月まで1年を切っており、関係者の期待が高まっている。出力は4万9,000kWで木質バイオマス専焼の発電所としては県最大。燃料使用量はPKS、木質ペレットなど約20~25万t/年の予定。年間発電量は約35万MWh（一般家庭約11万世帯分の年間消費電力に相当）、CO₂削減効果は約27万200t/年の見込み【沖縄タイムス+プラス：2020/08/09、沖縄ガス（株）：2020/08/17、スマートジャパン：2018/10/10】

<https://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/614097>

<https://www.okinawagas.co.jp/detail.jsp?id=69639&type=TopicsTopPage&select=%BA%C7%BF%B7%A4%CE%A4%AA%C3%CE%A4%E9%A4%BB&funcid=2&editMode=>

<https://www.itmedia.co.jp/smartjapan/articles/1810/10/news031.html>

■カナダの再生可能エネルギー大手のピナクル・リニューアブル・エナジー社が、2020年4~6月期決算を発表。売上高は前年同期比27.0%増の1億3,224万6,000カナダドル(105億7,900万円)に。一方、積極的な設備投資などもあって、純利益は1万7,000ドルと、前年同期の154万6,000ドルから大幅に減少。また当期の木質ペレット販売量は62万tとなり、前年同期比30%増に【リム情報開発（株）：2020/08/12】

<https://www.rim-intelligence.co.jp/news/rre/1548256.html>

■三重県南伊勢町、休耕田を利用したバイオマス作物の試験栽培を開始。耕作不適地でも育ち、既存種に影響を及ぼさないイネ科植物「エリアンサス」を同町道行竈で育て、3年後をめどに収穫。ペレットに加工し、バイオマス発電の燃料として活用する。8月11日に町役場内であった贈呈式で、エリアンサスを供給している建設・造園業「（株）タカノ」（栃木）の社長らが約30cmに育った苗を贈り、その後道行竈地区へ移動して293㎡の休耕田に140本の苗を植えた。雑草除去や液肥の散布などの維持管理は町内の障害者福祉施設に委託し、農福連携も進める。エリアンサスは東南アジアが起源とされ、定植から2年ほどで2~3mにまで育つ。収穫し、ペレットに加工後、町では町内のごみ処理施設での活用を構想。タカノは畑で毎年収穫出来、食料と競合することのないエリアンサスやジャイアントミスカンサスを使った地域自給燃料の事業化に取り組んでいる。同社では、数年前からエリアンサスで製造したペレットをさくら市内の温泉施設「市営もとゆ温泉」に供給しており、シャワー用熱源として使用されている【中日新聞：2020/08/13、（株）タカノ：2019/11/06】

<https://www.chunichi.co.jp/article/104156>

<https://takano-corporation.co.jp/#about>

■（株）イワクラ（北海道）、ヤマザクラの薫製チップ「燻助（くんすけ）」と、ネコ砂用の木質ペレット「ネコペレ」を5月から同市のふるさと納税の返礼品に。二つとも、木と共に

歩んできた創業 107 年の同社ならではのオリジナル商品。薫製チップの薫助は、胆振東部地震の被災木や後志管内倶知安町などでの造林で得られた広葉樹からヤマザクラを選別して製造。肉、魚など食材の薫製に用いられる。価格は小売り用が1パック(380g)700円(税別)、業務用は1箱(12kg)4,500円(同)。ネコペレは北海道産トドマツ、カラマツを使用した木質ペレット。主にストーブの燃料として使われる木質ペレットの販路開拓にあたり、水にぬれるとおがくずに戻る性質に着目。ペレットは一部のネコ愛好家の間でネコ砂代わりに活用され、好評なことから製造ラインを新設して商品化することに。空知管内栗山町の企業からおがくずに購入し、大型ボイラでじっくり乾燥させて仕上げる。袋入り(5kg)720円(税別)と、オリジナル段ボールケース入り(5kg)1,280円(同)を用意【北海道ニュースリンク：

2020/08/13、(株)イワクラ：2020/06/12】

<http://www.hokkaido-nl.jp/article/18459>

<https://iwakura->

corp.jp/2020/06/12/%e8%8b%ab%e5%b0%8f%e7%89%a7%e5%b8%82%e3%81%ae%e3%81%b5%e3%82%8b%e3%81%95%e3%81%a8%e7%b4%8d%e7%a8%8e%e8%bf%94%e7%a4%bc%e5%93%81%e3%81%ab%e7%87%bb%e5%8a%a9%e3%80%81%e3%83%8d%e3%82%b3%e3%83%9a%e3%83%ac/

■オーストラリアの今年上半期の木質ペレットの輸出量が約5万6,000tに到達。昨年同期の9,000tから大幅に増加し、上半期としてはこれまでの最高に。特に英国とオランダ向けの輸出が伸びた【NNA ASIA アジア経済ニュース：2020/08/13】
<https://www.nna.jp/news/show/2080562>

3. イベント情報(国内)

※本メールニュースに掲載のイベントは情報として紹介しているもので、参加を推奨するものではありません。

※新型コロナウイルスの影響により、イベント、展示会で急遽中止や延期を決定される場合があります。開催の有無については各ウェブサイト等で最新情報を確認するようにしてください。

◎：木質ペレット燃料、ストーブ、ボイラの関連イベント

■(株)新社会システム総合研究所「急激に進む米国エネルギー革命 2050【第6回】コネクテッドホームとエネルギーのデジタル化」

2020年9月1日(火)

ライブ配信/アーカイブ配信(開催日の3日以降)

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_20353.html

■(株)新社会システム総合研究所「急激に進む米国エネルギー革命 2050【第7回】人工知能のエネルギー分野への活用」

2020年9月9日(水)

ライブ配信/アーカイブ配信(開催日の3日以降)

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_20353.html

◎リードエグジビジョンジャパン「スマートエネルギーWeek

内バイオマス展」【関西展】

2020年9月9日(水)～11日(金)

インテックス大阪(大阪府大阪市)

<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

■NPO法人農都会議9月オンライン勉強会「再生可能エネルギー政策の転換を考える～新型コロナ禍が進めるエネルギー革新、地域への影響～」

2020年9月11日(金)

オンライン開催

<https://blog.canpan.info/bioenergy/archive/320>

■環人8プラス、他「シリーズ『グリーンリカバリー』vol.0『持続可能なエネルギーとまちづくりセミナー 気候危機 いま私たちのなすべきこととは?～コロナ禍を超えて～』

2020年9月13日(日)

Zoom利用のオンライン・セミナー

<https://www.shigagpn.gr.jp/news/110>

■NPO法人環境会議所東北「みなおしてみませんか!事務所の省エネ対策」

2020年9月15日(火)

宮城県自治会館209会議室(宮城県)

<https://www.kk-tohoku.or.jp/event2020/shoueneseminar2020>

■（一財）新エネルギー財団「令和2年度新エネルギー人材育成研修会『新エネ基礎コース』」

2020年9月17日（木）

AP 虎ノ門、11階会議室 C+D（東京都港区）

<https://www.nef.or.jp/topics/2020/20200710.html>

■（一社）アグリデザイン研究所「資源作物によるカーボンマイナスシンポジウム 2020～with コロナ期における食料とエネルギーの同時的生産とカーボンマイナスへの道筋～」

2020年9月17日（木）

ギンザシックス THE GRAND GINZA「MULTIPLE HALL」（東京都中央区）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000053880.html>

■（公社）大日本山林会シンポジウム『「脱・国産材産地」時代の林業・木材産業』

2020年9月17日（木）

オンラインシンポジウム（ZOOMによる配信）

http://www.sanrinkai.or.jp/news/datsu_kokusanzai_sympo/

■若手林業ビジネスサミット実行委員会「第10回若手林業ビジネスサミット 2020 in 東京」

2020年9月19日（土）

オンライン

<https://wakate-ringyo.themedia.jp/#:~:text=%E5%AD%A6%E3%81%B6%EF%BC%91%E6%97%A5%E3%80%82-%E6%9E%97%E6%A5%AD%E3%81%A7%E7%94%9F%E3%81%8D%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%8F%E3%80%81%39%E6%AD%B3%E3%81%BE%E3%81%A7%E3%81%AE%E3%83%93%E3%82%B8%E3%83%8D%E3%82%B9.%EF%BC%88%E4%BB%8A%E5%9B%9E%E3%81%AF%E3%82%B3%E3%83%AD...>

■「森林・林業・山村問題を考える」シンポジウム実行委員会 シンポジウム「グローバル森林新時代—森林減少ゼロ・SDGs・循環型社会を目指して—」

2020年9月26日（土）

オンライン

http://www.foeri.org/pdf/global_20200821A.pdf

■（株）新社会システム総合研究所「再エネ特措法改正とその影響～FIP制度、新たな再エネ発電事業とアライアンス～」

2020年9月28日（月）

SSK セミナールーム（東京都港区）/ライブ配信/アーカイブ配信（開催日の3～10日以降）

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_20332.html

■NPO 法人環境会議所東北「みなおしてみませんか！事務所の省エネ対策」

2020年10月6日（火）

宮城県自治会館 209 会議室（宮城県）

<https://www.kk-tohoku.or.jp/event2020/shoueneseminar2020>

■NPO 法人環境会議所東北「みなおしてみませんか！工場施設の省エネ対策」

2020年10月20日（火）

宮城県庁舎 13 階環境生活部会議室（宮城県）

<https://www.kk-tohoku.or.jp/event2020/shoueneseminar2020>

◎CMT「11th Biomass Pellets Trade & Power 第11回バイオマス・ペレット会議～貿易と発電～」

2020年11月4日（水）～6日（金）

バーチャル会議

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=V200501&>

■NPO 法人環境会議所東北「みなおしてみませんか！工場施設の省エネ対策」

2020年11月5日（木）

宮城県庁舎 13 階環境生活部会議室（宮城県）

<https://www.kk-tohoku.or.jp/event2020/shoueneseminar2020>

■バイオマスエキスポ事務局「バイオマスエキスポ 2020」

2020年11月11日（水）～13日（金）

東京ビッグサイト青海展示棟（「アグロ・イノベーション 2020」内、東京都江東区）

<https://www.biomassexpo.info/expo/>

■（公社）環境生活文化機構「2020 年度持続可能な社会づくり活動表彰式」

2020 年 11 月 24 日（火）

<https://www.elco.or.jp/publics/index/29/>

■（一社）サステナブル経営推進機構、他「エコプロ 2020 『持続可能な社会の実現に向けて』」

2020 年 11 月 26 日（木）～28 日（土）

東京ビッグサイト西ホール（東京都江東区）

<https://eco-pro.com/2020/>

■（公社）国土緑化推進機構、他「『森林からはじまるエコライフ展 2020』～森と木で拓く SDGs の提案～」

2020 年 11 月 26 日（木）～28 日（土）

東京ビッグサイト西ホール（東京都江東区）（エコプロ 2020 会場内）

[https://eco-](https://eco-pro.com/eco2020/pdf/forest_exhibition_guidance_2020.pdf)

[pro.com/eco2020/pdf/forest_exhibition_guidance_2020.pdf](https://eco-pro.com/eco2020/pdf/forest_exhibition_guidance_2020.pdf)

■林業経済学会 2020 年秋季大会

2020 年 12 月 1 日（火）～10 日（木）

WEB 上での開催

http://www.jfes.org/kenkyukai/JFES_2020_Fall/2020_fall.html

■（一社）省エネルギーセンター「第 45 回地球環境とエネルギーの調和展 ENEX2021」

2020 年 12 月 9 日（水）～11 日（金）

東京ビッグサイト南 1・2 ホール&会議棟（東京都江東区）

<https://www.low-cf.jp/east/>

■再生可能エネルギー協議会「第 15 回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム」

2020 年 12 月 9 日（水）～11 日（金）

東京ビッグサイト南 1・2 ホール（東京都江東区）

<http://www.renewableenergy.jp/2020/index.html>

■（一財）新エネルギー財団「令和 2 年度『新エネ大賞』表彰式」

2021 年 1 月 26 日（火）

日本記者クラブ（日本プレスセンタービル 10 階ホール

ABC）（東京都千代田区）

https://www.nef.or.jp/award/boshu/boshu_r02.html

◎リードエグジビションジャパン「スマートエネルギーWeek 内バイオマス展」【東京展】

2021 年 3 月 3 日（水）～5 日（金）

東京ビッグサイト（東京都江東区）

<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

■日報ビジネス（株）「2021 NEW 環境展」「2021 地球温暖化防止展」

2021 年 3 月 17 日（水）～19 日（金）

東京ビッグサイト（東京都江東区）

<https://www.nippo.co.jp/n-expo021/>

◎日本ペレットストーブ工業会「第 2 回 JAPAN PELLETSTOVE SHOW in Nagoya」／2021 年度総会

2021 年 5 月（予定）

愛知県名古屋市

◎12th Biomass Pellet Trade & Power Summit

2021 年 5 月 17 日（月）～20 日（木）

東京

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=210501&>

■ISAP2020 日本開催組織委員会「国際応用藻類学会第 7 回大会（ISAP2020）」

2021 年 5 月 23 日（日）～28 日（金）

つくば国際会議場（茨城県つくば市）

<https://isap2020-phycology.org/index.html>

■（公社）国土緑化推進機構、島根県「第 71 回全国植樹祭」

2021 年 5 月 30 日（日）

大田市三瓶山北の原（島根県）

<https://www.syokujusai-shimane2020.jp/news/2020/08/71-71-330.html>

◎リードエグジビションジャパン「スマートエネルギーWeek 内バイオマス展」【関西展】

2021 年 9 月 29 日（水）～10 月 1 日（金）

インテックス大阪（大阪府大阪市）

<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

◎リードエグジビションジャパン「スマートエネルギーWeek
内バイオマス展」【東京展】

2022年3月2日（水）～4日（金）

東京ビッグサイト（東京都江東区）

<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

◎リードエグジビションジャパン「スマートエネルギーWeek
内バイオマス展」【関西展】

2022年9月28日（水）～30日（金）

インテックス大阪（大阪府大阪市）

<https://www.bm-expo.jp/ja-jp.html>

4. イベント情報（海外）

■European Biogas Conference 2020

2020年9月1日（火）～4日（金）

オンライン

<https://www.europeanbiogas.eu/europeanbiogasconference/>

■Expobiogaz 2020

2020年9月2日（水）～3日（木）

リール（フランス）

<https://www.expo-biogaz.com/en/show/lille>

■IFAT

2020年9月8日（火）～10日（木）

ライブ会議

<https://www.ifat.de/en/trade-fair/ifat-impact/business-summit/>

■Biomass Trade Summit Europe 2020

2020年9月9日（水）～10日（木）

アムステルダム（オランダ）

<https://www.wplgroup.com/aci/event/biomass-trade/>

◎SibWoodExpo 2020

2020年9月9日（水）～11日（金）

ブラーツク（ロシア）

http://wood_processing_indu.sibexpo.ru/en/events/sibwoodexpo2020.html

◎Svebio Fuel Market Day 2020

2020年9月10日（木）

ストックホルム（スウェーデン）/オンライン

<https://www.svebio.se/en/evenemang/svebio-fuel-market-day/>

◎Advanced Biofuels Conference 2020

2020年9月16日（水）

オンライン

<https://www.svebio.se/en/evenemang/advanced-biofuels-conference-2020/>

■International Fuel Ethanol Workshop & Expo

2020年9月15日（火）～17日（木）

バーチャル会議

<http://www.fuelethanolworkshop.com/ema/DisplayPage.aspx?pageld=Home>

■BIODIESEL Production Technology Summit

2020年9月15日（火）～17日（木）

バーチャル会議

<http://www.biodieseltechnologysummit.com/ema/DisplayPage.aspx?pageld=Home>

■Transport biofuels - opportunities, threats and challenges.

2020年9月22日（火）

ウェビナー

<http://kib.pl/en/>

■Future of Biofuels 2020

2020年9月22日（火）～23日（水）

コペンハーゲン（デンマーク）

<https://fortesmedia.com/future-of-biofuels->

[2020,4,en,2.1.5.html](#)

■20th Congress for Wood Energy

2020年9月22日(火)～30日(水)

ウェビナー

<https://www.fachkongress-holzenergie.de/en>

■The wood Energy Congress

2020年9月23日(水)～24日(木)

デジタル

<https://www.fachkongress-holzenergie.de/en>

■Gasification Summit 2020

2020年9月23日(水)～24日(木)

リヨン(フランス)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/gasification/>

◎ASIA Solid Fuels 2020

2020年9月28日(月)～29日(火)

バーチャル会議

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=V200821&>

■EFIB 2020

2020年10月5日(月)～9日(金)

オンライン

<https://efibforum.com/>

■US Biogas Virtual

2020年10月5日(月)～6日(火)

デジタル会議&展示会

https://events.newenergyupdate.com/biogas/?utm_source=Bioenergy%20News&utm_medium=Listing&utm_campaign=Product

■13th Biofuels International Conference & Expo

2020年10月6日(火)～7日(水)

ブリュッセル(ベルギー)

https://www.biofuels-news.com/conference/biofuels/biofuels_index_2020.php

■International Biomass Congress & Expo

2020年10月6日(火)～7日(水)

ブリュッセル(ベルギー)

https://www.bioenergy-news.com/conference/biomass/biomass_index_2020.php

■International Biogas Congress & Expo

2020年10月6日(火)～7日(水)

ブリュッセル(ベルギー)

https://www.bioenergy-news.com/conference/biomass/biomass_index_2020.php

■THE WORLD BIOGAS EXPO 2020

2020年10月6日(火)～8日(木)

オンライン

<http://www.biogastradeshows.com/>

■Biogas Development Forum

2020年10月12日(月)

バーチャル会議

https://informaconnect.com/biogas-development-forum/?vip_code=FKA2758BIOINS&utm_source=Bioenergy%20Insight%20Insight&utm_medium=referral&utm_campaign=Bioenergy%20Insight%20Insight%20referral&utm_content=FKA2758BIOINS&tracker_id=FKA2758BIOINS

■100% RHC EVENT 2020 & the International Sustainable Energy Conference - ISEC 2020

2020年10月15日(木)

オンライン

<https://www.rhc-platform.org/100-rhc-event-2020-the-international-sustainable-energy-conference-isec-2020/>

■IGEM 2020

2020年10月19日(月)～23日(金)

バーチャル

<http://www.igem.my/wp-content/uploads/2020/04/IGEM2020-Virtual-Brochure-FINAL-R3.pdf>

■10th European Algae Industry Summit

2020年10月20日(火)～21日(水)

レイキャビク(アイスランド)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/european-algae-industry-summit/>

■World Bio Markets 2020

2020年11月2日(月)～4日(水)

アムステルダム(オランダ)

https://www.worldbiomarkets.com/?utm_source=BioenergyInsight&utm_medium=affiliate&utm_campaign=mp_WBM20_BioenergyInsight_eventcalendar

■ECOMONDO The Green Technology EXPO

2020年11月3日(火)～6日(金)

リミニ(イタリア)

<https://en.ecomondo.com/>

■All Energy 2020

2020年11月4日(水)～5日(木)

グラスゴー(スコットランド)

<https://www.all-energy.co.uk/register>

■Future of Biogas Europe 2020

2020年11月11日(水)～12日(木)

ベルリン(ドイツ)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/future-biogas-europe/>

■2nd Global Biofuels

2020年11月17日(火)～18日(水)

バーチャル会議

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=V201126&>

■European Bioenergy Future 2020

2020年11月17日(火)～19日(木)

ブリュッセル(ベルギー)

<https://bioenergyeurope.org/events/11-events/159-european-bioenergy-future-ebf-2020.html>

■European Biosolids & Organic Resources Conference

2020年11月24日(火)～25日(水)

オンライン

<http://european-biosolids.com/>

■POLLUTEC

2020年12月1日(火)～4日(金)

リヨン(フランス)

<https://www.pollutec.com/en/home/>

■Renewable Energy India 2020

2020年12月10日(木)～12日(土)

ノイダ(インド)

<https://www.renewableenergyindiaexpo.com/>

■Fuels of The Future 2021

2021年1月18日(月)～19日(火)

ベルリン(ドイツ)

<https://www.fuels-of-the-future.com/>

■POWERGEN INDIA

2021年1月27日(水)～29日(金)

ニューデリー(インド)

<https://www.powergen-india.com/>

■Lignofuels 2021

2021年2月10日(水)～11日(木)

ヘルシンキ(フィンランド)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/lignocellulosic-fuel-conference-europe/>

◎European Pellet Conference 2021

2021年2月24日(水)～25日(木)

ヴェルス(オーストリア)

<https://www.wsed.at/en/programme/european-pellet-conference.html>

■World Sustainable Energy Days 2021

2021年2月24日(水)～26日(金)

ヴェルス(オーストリア)

<https://www.wsed.at/en/world-sustainable-energy-days.html>

©International Biomass CONGRESS & EXPO

2021年3月23日(火)～24日(水)

ブリュッセル(ベルギー)

https://www.bioenergy-news.com/conference/biomass/biomass_index_2021.php

©13th Biofuels International Conference & Expo

2021年3月23日(火)～24日(水)

ブリュッセル(ベルギー)

https://www.biofuels-news.com/conference/biofuels/biofuels_index_2021.php

■International Biogas Congress & Expo

2021年3月23日(火)～24日(水)

ブリュッセル(ベルギー)

https://www.bioenergy-news.com/conference/biogas/biogas_index_2021.php

■7th International Conference on Renewable Energy Gas Technology, REGATEC 2020

2021年4月14日(水)～15日(木)

ヴァイマル(ドイツ)

<http://regatec.org/>

■The 12th PALMEX Indonesia 2021

2021年4月20日(火)～22日(木)

メダン(インドネシア)

<http://palmoilexpo.com/>

■Elmia Wood

2021年5月18日(火)～21日(金)

ヨンショーピン(スウェーデン)

<https://www.elmia.se/wood/>

■BBEST 2020

2021年5月24日(月)～26日(水)

サンパウロ(ブラジル)

<http://bbest-biofuture.org/v2/>

■RWM & Future Resource 2021

2021年9月22日(水)～23日(木)

バーミンガム(UK)

<https://www.rwmexhibition.com/>

■International Conference Progress in Biogas 2021

2021年9月22日(水)～24日(金)

シュトゥットガルト(ドイツ)

<https://ibbk-biogas.com/schedule/progress-in-biogas/>

■16th International Conference BIOMASS for ENERGY

2021年9月

キエフ(ウクライナ)

<https://uabioconf.org/en/>

5. 2020年度ペレットストーブ、ボイラ補助金情報(都道府県順)

※締切や公募の条件等の詳細は各自治体にお問い合わせください。

※前号までに掲載した情報はホームページの「導入補助情報まとめ」に載せていますので、そちらをご覧ください。

◇: ストーブ

◆: ストーブ・ボイラ共

【岩手県】

◇野田村「野田村住宅用再生可能エネルギー等導入促進事業」

<http://www.vill.noda.iwate.jp/jutakukurashi/1104.html>

【山形県】

◆朝日町「木質バイオマス燃焼器設置支援事業」

<https://www.town.asahi.yamagata.jp/portal/business/kensetsu-doro/4688.html>

◆長井市「令和2年度長井市再生可能エネルギー設備導入事業費補助金」

<https://www.city.nagai.yamagata.jp/soshiki/shimin/2/1/2/834>

[2.html](#)

【神奈川県】

◇小田原市「令和2年度家庭用熱利用システム補助金」
<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/subsidiy/neturiyour2.html>

【福井県】

◇小浜市「小浜市木質バイオマス利用機器設置促進補助金」
<https://www1.city.obama.fukui.jp/category/page.asp?Page=4592>

【新潟県】

◇柏崎市「低炭素型創エネ・省エネ機器導入補助金」
https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/kurashi_tetsuzuki/kankyo_pet/kankyo_kankyohozen/6/13747.html

【長野県】

◇小川村「木質燃料ストーブ購入補助事業」
<http://www.vill.ogawa.nagano.jp/ogawahojyogijyo/index.html>

◇北相木村「北相木村新エネルギー設備設置費補助金」

<http://vill.kitaaki.nagano.jp/docs/380.html>

◇須坂市「ペレットストーブ等設備導入費補助金」
<https://www.city.suzaka.nagano.jp/contents/item.php?id=5965ae44c2d27>

◆諏訪市「諏訪市木質バイオマス循環利用普及促進事業補助金」
<https://www.city.suwa.lg.jp/www/info/detail.jsp?id=14134>
https://www.city.suwa.lg.jp/open_imgs/info/0000038373.pdf

◆茅野市「令和2年度ペレットストーブ・ペレットボイラーの購入に係る補助金」
<https://www.city.chino.lg.jp/soshiki/nourin/perettohojokin.html>

【山口県】

◇山口市「山口市空き家バンク改修事業補助金」
<https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/26/5924.html>

【熊本県】

◆南阿蘇村「木質バイオマス燃料燃焼機器設置補助」
<https://www.vill.minamiaso.lg.jp/soshiki/7/baiomasu.html>

6. 公募等情報（締切順）

■トヨタ環境活動助成プログラム事務局「トヨタ環境活動助成プログラム」

募集期間 2020年4月6日（月）～9月3日（木）
<https://global.toyota.jp/sustainability/esg/challenge2050/challenge6/ecogrant/>

■福岡県北九州市「令和2年度北九州市中小企業高度エネルギーマネジメント推進支援事業」

申請期間 2020年6月1日（月）～9月4日（金）
<https://www.kitakyushu.or.jp/topics/003564>

■和歌山県「和歌山県木質バイオマス発電推進事業費補助金」（第二回募集）

募集期間 2020年8月27日（木）～9月25日（金）
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/newenergy/bi>

<omass/mokushitsu.html>

■福島県「令和2年度福島県地域参入型再生可能エネルギー導入支援事業（設備導入事業）補助金」

応募期間 2020年6月4日（木）～9月30日（水）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025c/chiset01.html>

■福島県「令和2年度地域参入型再生可能エネルギー導入支援事業（再生可能エネルギー事業可能性調査補助事業）補助金」

募集期間 2020年6月4日（木）～2020年9月30日（水）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025c/chisanfs01.html>

■福島県「令和2年度福島県自家消費型再生可能エネルギー導入モデル支援事業補助金」

応募期間 ～2020年9月30日（水）

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025c/jika-shohi-r2.html>

■農林中央金庫「2020年度林業労働安全性向上対策事業」

下期募集 2020年9月1日(火)～9月30日(水)

https://www.nochubank.or.jp/news/news_release/2020/2020.html

■(一社)環境共創イニシアチブ「令和2年度地域の系統線を活用したエネルギー面的利用事業費補助金(地域マイクログリッド構築事業)」

公募期間 3次締切:2020年9月30日(水)

<https://sii.or.jp/microgrid02/note1.html>

■(一社)環境共創イニシアチブ「令和2年度地域の系統線を活用したエネルギー面的利用事業費補助金公募情報(マスタープラン作成事業)(2次公募)」

公募期間 2020年8月24日(月)～2020年9月30日(水)

<https://sii.or.jp/microgrid02/note3.html>

■神奈川県相模原市「中小規模事業者省エネルギー設備等導入支援補助」

募集期間 2020年6月22日(月)～9月30日(水)

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/kankyo/hojyo/1008084.html>

■滋賀県「令和2年度滋賀県分散型エネルギーシステム導入加速化事業補助金」

募集期間 最終締切:2020年9月30日(水)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/ondanka/311787.html>

■滋賀県「令和2年度滋賀県省エネ設備導入加速化事業補助金の募集について」

募集期間 最終締切:9月30日(水曜日)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/bosyuu/311718.html>

■(公財)SOMPO環境財団「環境保全プロジェクト助成」

締切 2020年10月31日(土)

<https://www.sompo-ef.org/project/project.html>

■(公財)コメリ緑育成財団「第31回コメリ緑資金」

公募期間 2020年8月1日(土)～10月31日(土)

<http://www.komeri-midori.org/koubo/guide.html>

■栃木県「低炭素社会づくり促進事業費補助金」

申請受付期間 2020年6月1日(月)～11月6日(金)

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/kouhou/teitansosyakaidukurihojyo.html>

■(公財)ひょうご環境創造協会「令和2年度中小事業者省エネ設備等導入支援事業補助金」

募集対象期間 2020年5月7日(木)～12月25日(金)

<http://www.eco-hyogo.jp/index.php/global-warming/tyuushou2020/>

■大阪府茨木市「省エネ・省CO2設備導入事業補助制度」

募集期間 2020年4月13日(月)～12月25日(金)

<https://www.city.ibaraki.osaka.jp/jigyousya/gomi/47154.html>

■奈良県「令和2年度事業所エネルギー効率的利用推進事業補助金」

募集期間 2020年5月19日(火)～12月28日(月)

<http://www.pref.nara.jp/33062.htm>

■神奈川県川崎市「市内事業者エコ化支援事業」

募集期間 ～2021年1月15日(金)

<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000116071.html>

■埼玉県本庄市「本庄市事業所用エネルギーシステム導入事業補助金」

受付開始 2020年4月1日(水)※2021年2月26日(金)までに実績報告書が提出できるよう申請

http://www.city.honjo.lg.jp/business_sangyo/kigyoyuchi/1396333634935.html

■神奈川県小田原市「小田原市再生可能エネルギー事業奨励金」

申請書提出期限 2021年2月26日(金)

<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/bount>

[y/incentivefee.html](#)

■鳥取県「鳥取県再生可能エネルギー活用事業可能性調査支援補助金」

募集期間 2020年4月1日(水)～2021年2月28日(日)

<https://www.pref.tottori.lg.jp/195435.htm>

■鳥取県「鳥取県再生可能エネルギー発電事業支援補助金」

募集期間 2020年4月1日(水)～2021年2月28日(日)

<https://www.pref.tottori.lg.jp/204033.htm>

■兵庫県宍粟市「木質バイオマス燃料製造設備導入費用を助成」

受付期間 2020年4月1日(水)～2021年3月16日(火)

<https://www.city.shiso.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/seikatsueisei/tantojoho/shinenerugi/1515747696234.html>

■京都府「自立型再生可能エネルギー導入等計画の認定及び導入支援制度」

計画認定申請期間 2015年10月1日(木)～2021年3月31日(水)

<http://www.pref.kyoto.jp/energy/documents/ninteiseidogaiyou.pdf>

■東京都「地産地消型再エネ増強プロジェクト」

申請受付期間 2020年8月3日(月)～2021年3月31日(水)

<https://www.tokyo-co2down.jp/company/subsidy/chisan-zokyo/index.html>

■東京都「地方卸売市場省エネルギー等対応施設整備補助金」

受付期間 2017年4月1日(土)～2022年3月31日(木)

<https://www.shijou.metro.tokyo.lg.jp/jouhoukoukai-portal/pdf/jiritsu/hojo/g3-3.pdf>

■静岡県富士市「令和2年度中小企業者温暖化対策事業費補助金」

受付期間 2021年3月末

<https://www.city.fuji.shizuoka.jp/sp/kurashi/c0903/rn2ola000000cn7d.html>

■東京都「東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業」

事業期間 2014年度～2023年度

http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/policy_others/municipal_support/current.html

■高知県「高知県木質資源利用促進事業費補助金」

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030501/2019022200068.html>

■高知県「再生可能エネルギー利活用事業費補助金」

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/610301/2015060100117.html>

■高知県香南市「香南市燃料タンク対策事業費補助金」

<http://www.city.kochi->

konan.lg.jp/reiki_int/reiki_honbun/r254RG00001291.html

■高知県仁淀川町「仁淀川町再生可能エネルギー利活用事業費補助金」

http://www.town.niyodogawa.lg.jp/reiki/reiki_honbun/r191RG0000129.html#e000000030

■北海道「林業・木材産業改善資金」

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/kaizennshikinn.pdf>

■栃木県「栃木県環境保全資金(省エネ設備等の導入)」

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/eco/kankyou/ondanka/syouene-setubi-yuusi.html>

※融資制度

■徳島県「自然エネルギー立県とくしま推進資金貸付制度」

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kurashi/shizen/5007685/>

※融資制度

■奈良県「新エネルギー等対策資金」

<http://www.pref.nara.jp/23346.htm>

※融資制度

■（公財）日本環境協会「令和2年度環境配慮型融資促進利子補給事業」

https://www.jeas.or.jp/activ/prom_24_00.html

※融資制度

■横浜市「よこはまプラス資金（環境・エネルギー対策）」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kankyo-koen-gesui/plus/hozenshikin.html>

※融資制度

■千葉県「環境保全資金（制度全般事業認定）」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/chikyuu-kankyou/ne/shien-jigyousha.html>

■千葉縣市原市「市原市企業立地促進条例」

<http://www.city.ichihara.chiba.jp/kanko/0205sangyou/kigyouritt>

[igaido.html](#)

■千葉県南房総市「南房総市施設園芸用木質バイオマス暖房機設置費等補助金」

<https://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000007149.html>

■（独）農林漁業信用基金「災害で被災された方の支援について（新型コロナウイルス感染症による影響を含む）」

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/shien/index.html>

■NEDO「2020年度「新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業」に係る第二回公募について（予告）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100276.html

※公募期間は9月中旬～10月上旬の予定